

ORという言葉について述べてみたい。全部記憶で書いている。誤りがあるかも…。ご叱正いただきたい。

1. はじめに

“オペレーション (operation 英語) 一仏, 独語では, “オペラシオン (operation. 女性名詞)” オペラチオン (Opération, 同)”. 多少の差はあるが類似。意味も共通している。挿話を紹介しておく。小学校にあがったのが昭和4年(以下, 昭和は略)。6年に満州事変…。情報が遮断されていて育った。家にあった戦記物を受読。面白かったのは福永恭助氏——海軍兵学校卒, 病気のため作家一の教冊の本。内容は第一次大戦中の各国海軍の活動について、その中の1冊にあった話。その後戦災に遭い一切焼失, 本や文の名前は憶えていない。

独潜水艦の活動を封鎖するため、大陸の基地に対して英海軍が閉塞作戦を敢行し成功した。護衛の駆逐艦長が家族を安心させるため、“オペレーションは成功”と電報を打った。受け取った夫人は、“盲腸炎でもしたのかしら?”といぶかったという。艦長は“作戦”のつもりだったが夫人は一般的な“外科手術”と解釈したためだ。機密保持の成功例として挙げられていたが…。このように共通した一般的な意味は“手術”である。日本では独国から医学を学んだので“オペラチオン”を短縮し“オペ”という。特に作戦を明確にしたい時は“ミリタリオペレーション”という。

2. 各国語の言い方

(1) 英国 Operational Research 形容詞+名詞

直訳は“作戦の研究”, “market research”を“市場調査”と訳している。国鉄本社在勤中, 英大使館員の故 G. W. グレゴリ先生 (父上は初期の海軍機関学校教官, ロンドン子, 母上は武士の娘)にうかがった。“リサーチは日本語では研究のほうが近い”とのことだった。

(2) 米国 Operations Research 複数名詞+名詞

直訳は“諸作戦研究”。英語で2語以上(4語のこともある)並べると、最後の名詞が本当の名詞。その前はすべて形容詞の働きをする。日本語でも“電子計算機”という。ただ独語同様くっつけてしまうが…。なお、日本語では単数と複数が不明確。“オペレーション・リサーチ”と言う人があるが、正しく言ってほしいものである。

(3) 仏語 la Recherche Opérationnelle 名+形容語順が英語と逆, 名詞+形容詞, 1066年ウィリアム征

服王が英仏海峽をわたり全土を制圧。このため仏語が基本の英語が多い。“ルシュルシュ”は“リサーチ”。ところでオペラシオンの形容詞は“opératoire” (手術の)。そこで英語の“オペレーショナル”に近いニュアンスを持たせるため“オペラシヨネル”という言葉を作った。

(4) 独語 die Unternehmensforschung 名+名

当初の言い方。“フォルシュング”は“研究”。祖父, 父が医師。医師になるつもりで高等科(7年制)は理乙(独語)。その頃 Ufa 社の“最後の一兵まで。”という映画を観た。優秀な青年参謀が敵の拠点を攻略するため、作戦をたて何度も試みるが失敗。最後に本人が隊長となり成功したが戦死。司令官が歎く…という話。女優は出演しない。この原題が“das Unternehmen Michael”。戻って字引をひくと、“ウンターネーメン”は“作戦”。ミカエルは参謀名だったように思うが…。さて、これにsをつけたのは、2格のsで複数ではない。近頃では独和・和独とも“オペラチオン”=“作戦”だけだ…。

(5) 日本 オペレーションズ・リサーチ カタカナ化

(6) 中国 運籌学 運はめぐらす。籌は籌策=戦術 (tactics) 籌策は歴史書に見られる。戦術は維新後の訳語では? 高野長英は“三兵答知機”と訳しているから。

(7) 台湾 経略学 経もめぐらす。略は戦略 (strategy)

42年にあるセミナーで“中国では…”。フロアから質問。“台湾では何と?” つまった。39年に台湾国鉄から国鉄に1年間 蘇萬鐘君という留学生がきた。2月間ORセンターで, PERT, LP, 待ち行列等を学んで帰った。操車場建設にPERTを応用して成功したとか。彼に質ねてみた。その返事によると, “運籌学という言葉は見当らない。統一されていない。本の題名からいくつか教えてくれた1つが“経略学”。ほかに“作業研究”もあったが、日本ではIE関係で確立した用語である。

3. おわりに一カタカナの素晴らしさ一

“経略学とは名訳。さすがに文字の国”と礼状を出した。蘇君から“カタカナのほうが内容を正しく伝えられるのでは?”と。ギャフンとなった。ゲーテか、ギョエテかなど不具合が先きに目につく。しかし、最近独国では米語をそのまま使っているとも聞いた。カナの素晴らしさを改めて認識させられた次第である。

(矢部 眞 工学院大学生産機械工学科)